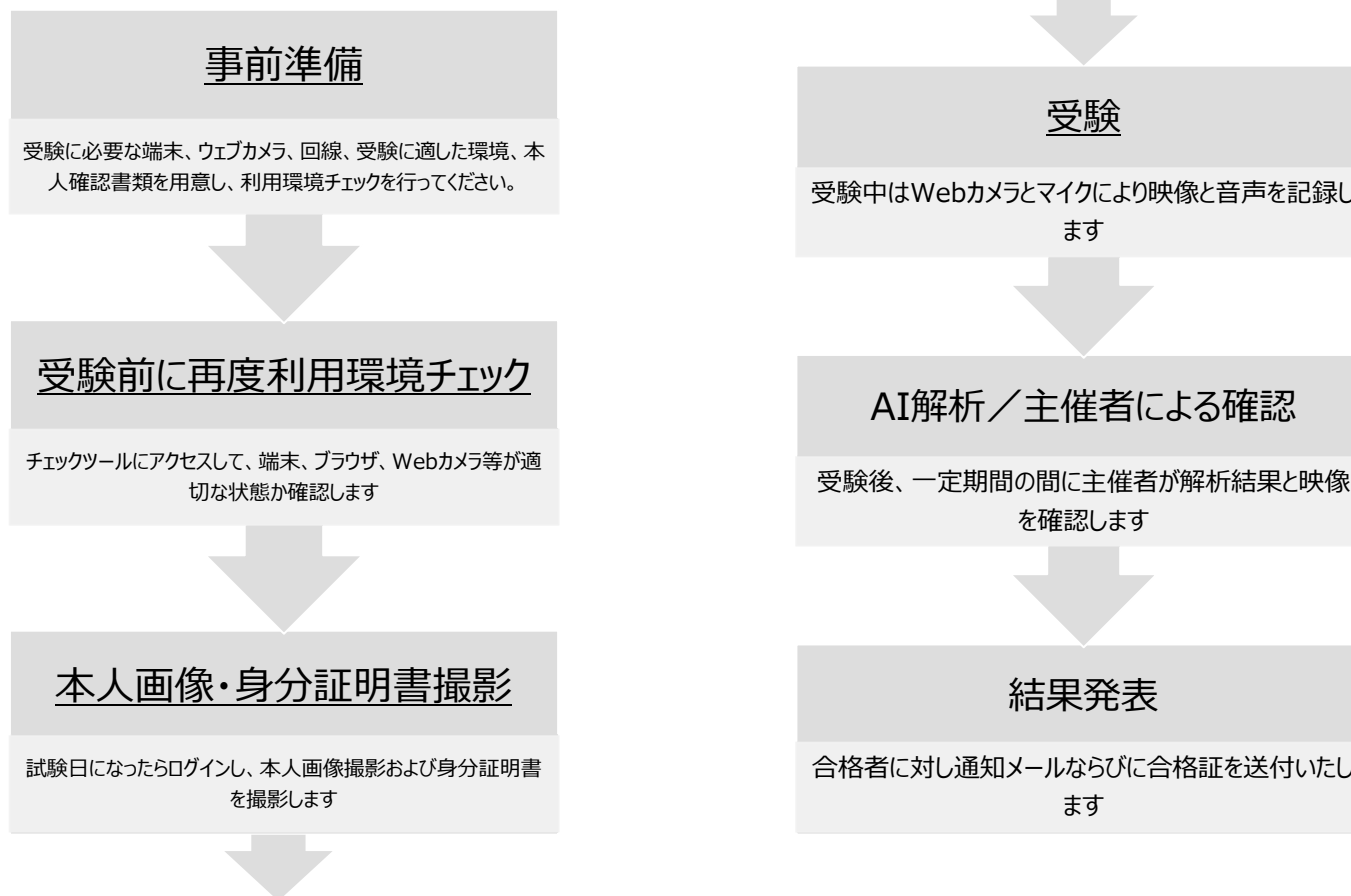


5軸加工技術検定 リモートテストイング 受験ガイド

2024年01月31日 ver1.0

受験までの流れ	3
事前準備	4
事前準備	5
受験に必要なもの	6
利用環境チェック	7
企業内ネットワークをご利用の場合の注意点	8
利用環境チェックツールについて	9
利用環境チェックでよくあるトラブル	10
使用できないもの	16
受験に適した環境について	17
外部ディスプレイを使用する場合の注意事項	18
カメラの設置位置に関する注意事項	19
マスク・サングラス等の使用について	20
本人確認用身分証明書について	21
キーボードの使用について	22
利用規約・受験要項等の確認	23
体験版の実施について	24
体験版の操作方法について	25

受験画面へのアクセス/利用環境チェック	26
受験画面へのアクセス方法	27
受験前の確認	28
ログイン~受験	29
ログイン	30
システムチェック/利用規約の同意	31
本人認証	32
身分証明書撮影時の注意事項	33
注意事項の確認	34
受験上の注意事項について	35
試験システムマイページ~試験終了	36
トラブル対応	44








事前準備

- + 受験に必要なPC、Webカメラ、マイク、受験場所が確保できることを確認してください。（詳細は次ページ以降）

受験用端末、ウェブカメラ及びマイク等について

- + 受験用端末：以下OSが搭載されている端末をご使用ください。
- + ブラウザ：以下ブラウザをご使用ください。
<https://www.e-coms.co.jp/service/remote-testing/system.html>

OS	 Windows10	 Windows11	 MacOS chrome利用:10.13.6以上 safari利用10.15.7以上
ブラウザ	 Google Chrome(PC:80以上)	 Microsoft Edge (PC:80以上)[macos対応版は対象外]	 MacOS Safari (14.0.3以上)

- + ウェブカメラ：最大フレームレート30fps以上、胸から上の顔全体が映せる画角のものをご使用ください。また、受験者の正面から映せるようにカメラ位置は調整してください。
- + 身分証を撮影しますので、身分証の文字を読み取れるように近づけて撮影できるようにフォーカスが調節できるカメラを推奨します。
※オートフォーカス機能付き推奨。
- + マイク：使用端末やWebカメラ内蔵のマイクをご使用ください。
- + シンクライアント端末の場合、正常に受験できない場合がありますので、一般的なPCでの受験をお願いします。

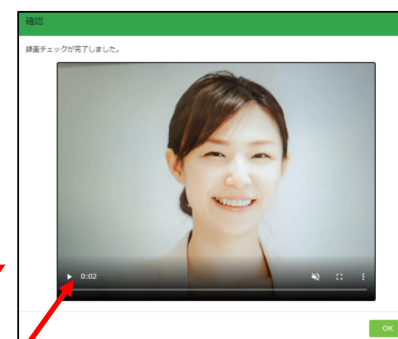
- + ご利用の機器が利用環境チェックで問題ないことをご確認ください。
<https://www.remote-testing.jp/checker/>
- + 注：利用環境チェックの際、PCの設定を変更していただく必要がある場合があります。ご自身が設定変更できる権限のあるPCをご利用ください。
- + 以下のURLから体験版を受験できることを確認してください。
<https://rdemo.mc-plus.jp/exam/trial/>
- + 回線：受験者一人当たり4Mbps以上のスループットを備えるインターネット回線をご使用ください。事前に回線速度測定サイト等で複数回測定して安定して通信ができることを確認してください。
※ モバイル回線や携帯電話のテザリングは速度が安定しないため、非推奨です。

回線速度測定サイトの例：

検索エンジンで「スピードテスト」のワードで検索

- + 企業内ネットワーク、VPN等でセキュリティの関係で接続先に制限がかかっている場合には正常に受験できない場合がありますので、一般的なインターネット回線をご利用ください。
- + リモート受験では以下のURLを使用しますのでこれらの接続を許可していただく必要があります。企業内ネットワーク等をご利用の場合で利用環境チェックが正常に完了しない場合には、企業のシステム担当者様に相談してください。
 - https://*.remote-testing.jp
<https://ecomms-checker.s3.ap-northeast-1.amazonaws.com>
<https://s3.ap-northeast-1.amazonaws.com/remote-testing.jp>
https://*.mc-plus.jp
 - https://*.mc-plus-ft.com
- + 上記接続先にCookieの送信を許可するように設定をお願いします。
- + 上記の許可設定を行っても、多くの人数が同時に受験する場合、データ通信量の増加により通信エラーが発生する可能性があります。ご自宅のインターネット回線が利用可能であれば、ご自身のPCで受験することもご検討ください。


- + 利用環境チェックにアクセス
<https://www.remote-testing.jp/checker/>
「カメラ・マイクチェック」「通知チェック」「録画チェック」ボタンを押して最終的に右側のチェックボックスがすべてチェックがついた状態にしてください。（カメラが複数台ある場合は、プルダウンで選択してください）
- + エラーが出た場合には、エラーメッセージ部分をクリックして画面の説明に従い設定を修正してください。
- + 録画チェックでは、5秒間カメラの映像が録画され、その後、右のような確認のダイアログボックスが表示されますので、▶の再生ボタンを押して再生してください。



▶ボタンをクリックして再生
正常に再生されることを確認

利用環境チェックでよくあるトラブル①

目次へ


- +  マークが出ている場合
画面下のエラーメッセージをクリックし、表示される説明に従い対処してください。



エラーメッセージが出ている場合はメッセージ部分をクリックすると説明が表示されます。

+ 「POPUPブロックのチェック」がエラー表示になる場合

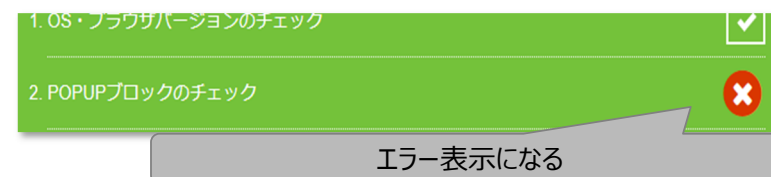
<Google Chrome/Microsoft Edge>

ブラウザのアドレスバー左上にある  マークをクリックし、

- ①「サイトの設定(Edgeの場合は「このサイトに対する権限」)」をクリック。
- ②表示された画面の「ポップアップとリダイレクト」の横にあるプルダウンから「許可する(Edgeの場合は「許可」)」を選択。
- ③利用環境チェックの画面に戻り、「リロード」ボタンをクリックしエラー表示がなくなったか確認をする

<Safari(PC利用時) >

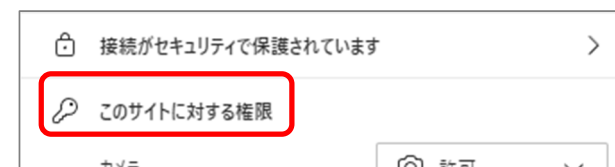
デスクトップ画面左上の「Safari」タブをクリックし、「remote-testing.jpの設定」を選択。出てきた画面の「ポップアップウィンドウ」を「許可」に設定する



<Google Chromeの場合>



<Microsoft Edgeの場合>



+ 「利用カメラデバイス」のプルダウンを選択してもカメラが切り替わらない場合

対処方法①

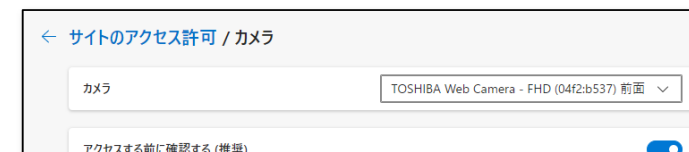
ブラウザの設定を変更

<Google Chrome>

ブラウザ右上の「:」マークをクリック⇒「設定」⇒「プライバシーとセキュリティ」⇒「サイトの設定」⇒「カメラ」⇒プルダウンから選択

<Microsoft Edge>

ブラウザ右上の「⋯」マークをクリック⇒「設定」⇒「Cookieとサイトのアクセス許可」⇒「カメラ」⇒プルダウンから選択



⇒これでうまく行かない場合は次ページ参照

+ 「利用カメラデバイス」のプルダウンを選択してもカメラが切り替わらない場合

対処方法②

前頁の方法でも解決しない場合

デバイスマネージャーで、使用しないカメラを無効にする

<Windows 10/11>

Windowsアイコンを右クリック

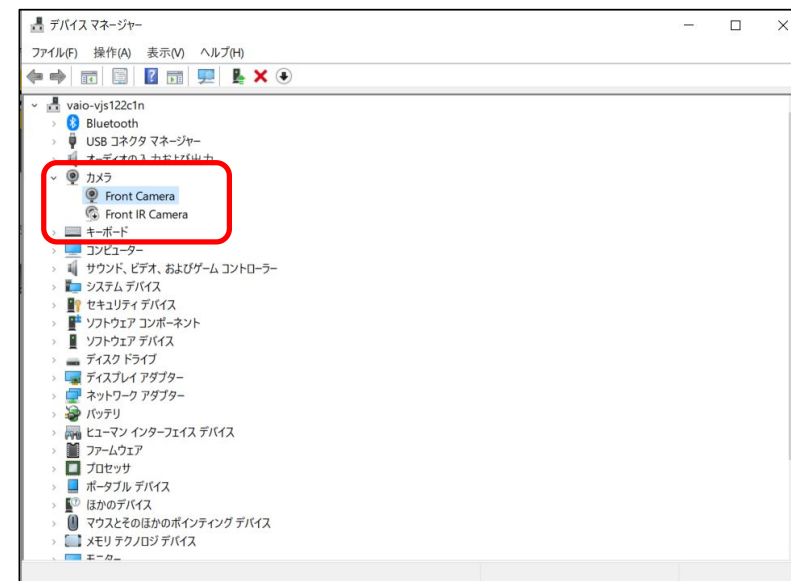
⇒「デバイスマネージャー」を開く

⇒使用しないカメラを右クリックして「デバイスを無効にする」を選択

デバイスによっては、「カメラ」ではなく「システムデバイス」または「イメージングデバイス」の下にカメラデバイスがある場合がありますので、ご注意ください。




選択しても切り替わらない



+ 「通知チェック」ボタンをクリックするとエラー表示される場合

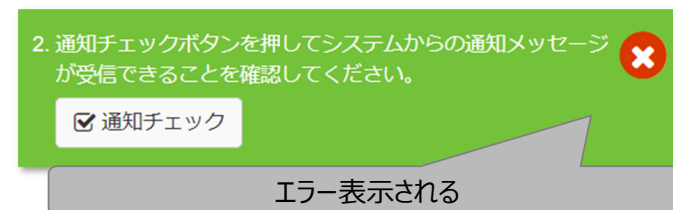
<Google Chrome/Microsoft Edgeの場合>

ブラウザのアドレスバー左上にある  マークをクリックし、

- ①「サイトの設定(Edgeの場合は「このサイトに対する権限)」をクリック。
- ②表示された画面の「通知」の横にあるプルダウンから「許可する(Edgeの場合は「許可」)」を選択。
- ③利用環境チェックの画面に戻り、「リロード」ボタンをクリックしエラー表示がなくなったか確認をする

<Safari(PC利用時)の場合>

デスクトップ画面左上の「Safari」タブをクリックし、「remote-testing.jpの設定」を選択。出てきた画面の「通知」を「許可」に設定する



<Google Chromeの場合>

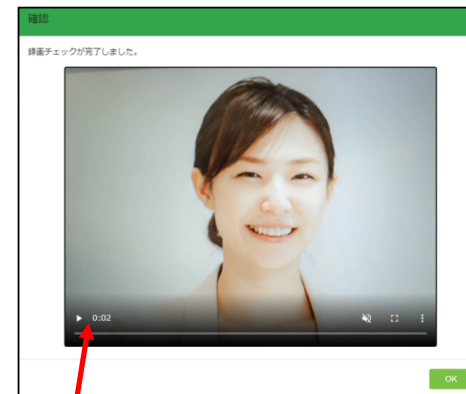


<Microsoft Edgeの場合>



+ 「録画チェック」押下後15秒以内に再生ウィンドウが出ない場合

- ネットワーク速度が不足している可能性があります。高速なインターネット環境での受験をお願いします。（回線速度4Mbps以上推奨）
- PCの時計が5分以上ずれていないか確認してください。
- 企業内ネットワーク等、セキュリティの制限がかかったネットワークでないことを確認してください。



▶ ボタンをクリックして再生
正常に再生されることを確認

使用できないもの

[目次へ](#)



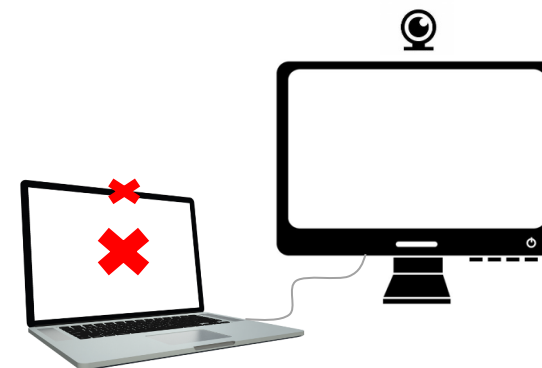
以下のものは使用できません。

- × 背景画像設定ソフト（Snap Camera / You Cam等）
- × 複数のディスプレイ
- × テキスト、資料等
- × メモ用紙・筆記用具
- × 電卓
- × スマートフォン、電子辞書等、受験用PC以外の電子機器

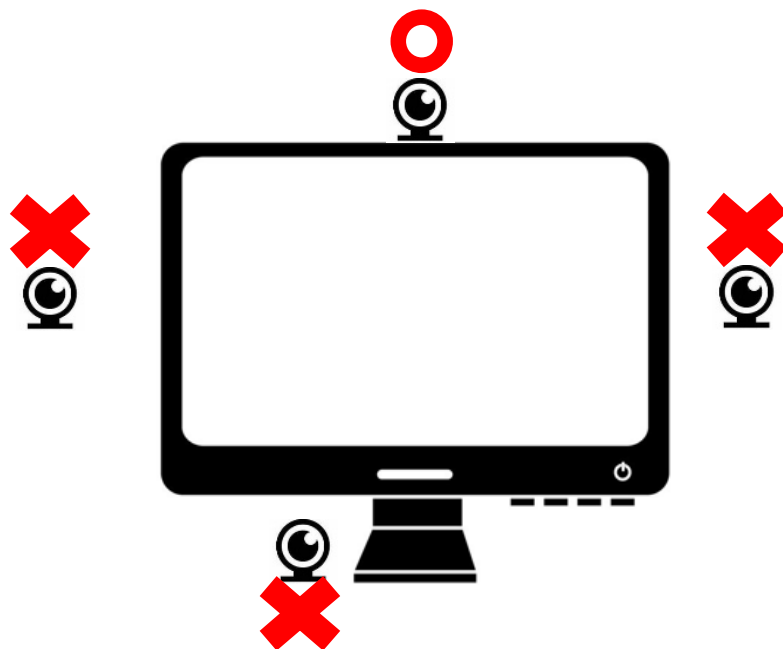
- + 周囲に人がいない静かな環境であること。
- + ウェブカメラに第三者が映り込まないこと。
(カフェやオフィスのオープンスペースなど、他の人がカメラの画面内に入る可能性がある場所は不可)
- + 自宅で受験をする場合は、誤ってご家族が映り込まないように受験場所の入り口にメモ書きするなどの対処をしてください。
- + 受験する座席から見える位置に、受験のヒントになるような文字が記載された掲示物（ポスターや資料等）が掲示されている場合は取り外していただくかカバーをする等見えないようにしていただく必要があります。
- + マスクは外した状態で受験していただく必要がありますので、マスクを外しても問題ない場所であること。
- + カメラからの撮影が逆光にならないよう、窓からの光や照明とカメラの撮影方向を調整してください。

試験中
入室禁止！
○時～○時

- + 外部ディスプレイの使用は、不正として検知されるなどトラブルになりやすいため推奨しませんが、やむを得ず使用する場合は以下の点にご注意ください。
- + 使用するディスプレイのみ表示が有効となる設定としてください。複数ウィンドウを有効にして受験するのは禁止です。試験中に試験画面とは別のウィンドウを見て操作している場合には不正と見なされます。
- + カメラは受験者を正面から映せる位置に設置してください。
図のようにノートPCに外部ディスプレイを接続した構成の場合、ノートPC内蔵カメラは無効とし、使用するディスプレイの方向から撮影するWebカメラを別途設置してください。
(カメラの位置が適切で無い場合、斜め横からの映像となり、画面外を見て不正をしたと判定されます)



- + カメラの位置は、ディスプレイ上の中央としてください。画面下や、中央からずれた位置に設置した場合には、画面外を見て不正をしたと判定される場合があります。



- + 本人認証の撮影時および受験中はマスクは外してください。
- + サングラス等、顔の一部が隠れるようなものは外してください。
- + 前髪で目が隠れると、不正と見なされる場合がありますので、カメラに両目が常時映るようにしてください。
- + 何らかの事情によりマスク・サングラス等が必要な場合には、事前に主催者にお問い合わせください。

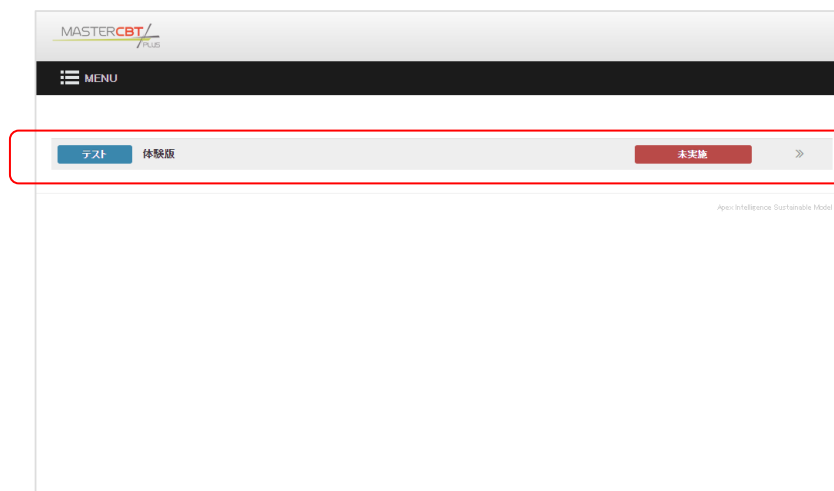


- + 受験者の本人確認のため本人確認書類が必要となります。
- + 使用できる本人確認書類（身分証明書）については、以下を想定しております。
 1. 運転免許証
 2. マイナンバーカードなど

- + 本試験ではログイン後にキーボードの使用が認められるのは、試験開始前の登録情報の入力時のみです。
- + 選択式の問題のみの試験のため、マウス操作（ノートPCのトラックパッドも含む）のみで受験ができます。受験中にキーボードを使用した場合には不正と見なされます。

- + この試験は、株式会社イー・コミュニケーションズが提供する「リモートテスト」のサービスを利用して実施します。受験にあたっては、以下の利用規約に同意いただく必要があります。
<https://www.remote-testing.jp/terms/>
- + 受験にあたっては、受験要項及び、注意事項・禁止事項を遵守いただくこととします。

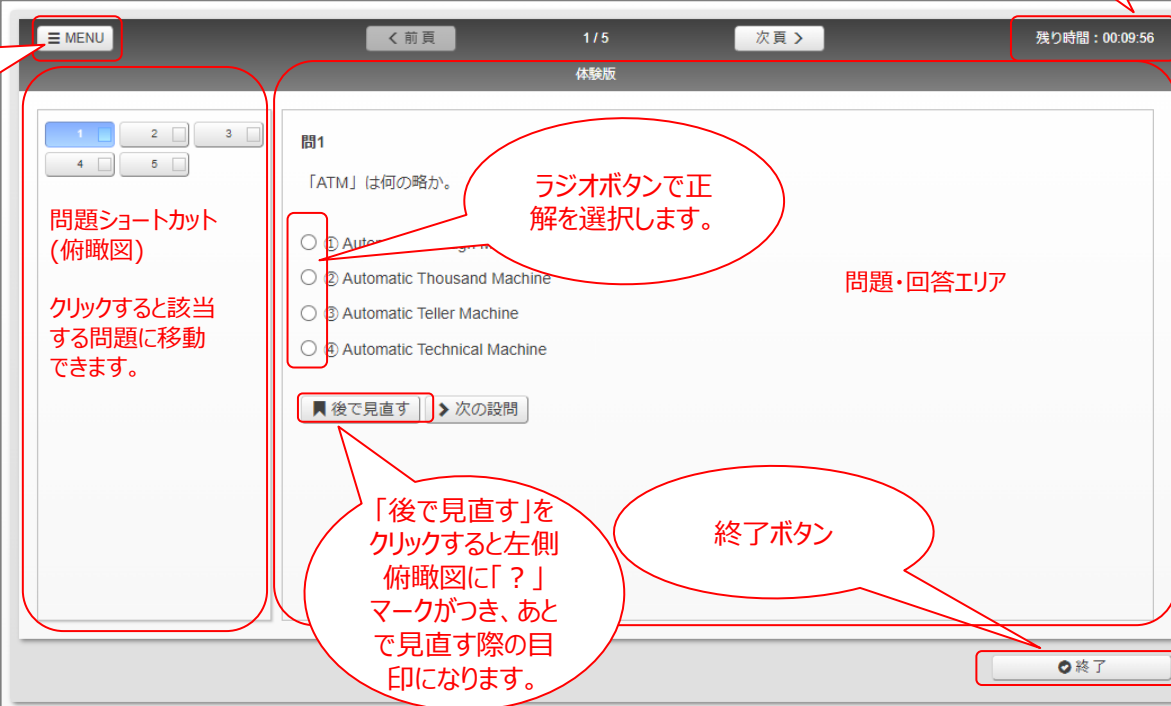
- + CBT（コンピュータを使用してオンラインで行う試験）の操作を事前に確認するため体験版を実施してください。
- + 体験版アクセス用URL
<https://rdemo.mc-plus.jp/exam/trial/>



「体験版」の行をクリックした後、「実施する」で体験版の受験画面に進めます。

体験版の受験画面操作方法の詳細は、次のページを参照してください。

以下は体験版の受験中画面です。
実際に操作して、受験中の操作に慣れてください。



残り時間

「MENU」から文字の大きさを変更することができます

ラジオボタンで正解を選択します。

問題・回答エリア

終了ボタン

「後で見直す」をクリックすると左側俯瞰図に「？」マークがつき、あとで見直す際の目印になります。

残り時間 : 00:09:56

1 / 5

体験版

問1

「ATM」は何の略か。

- ① Automatic Thousand Machine
- ② Automatic Teller Machine
- ③ Automatic Technical Machine

問題ショートカット (俯瞰図)

クリックすると該当する問題に移動できます。

後で見直す ▶ 次の設問

終了

受験画面へのアクセス 利用環境チェック

主催者によるメールにて連絡のあった受験用URLにアクセスしてログインします。
ログイン画面から「利用環境チェック」ボタンを押して利用環境の確認を行ってください。

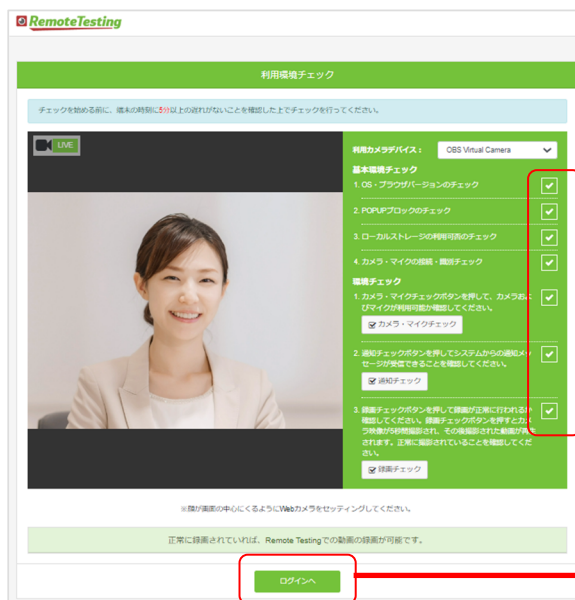


受験票メールにアクセスしてログイン画面が表示されない場合には、以下の利用環境チェックでまずご利用のPCの状態をご確認
いただいた後、受験URLにアクセスしてください。

<https://www.remote-testing.jp/checker/>

- ※ ログインページはブックマークやショートカットからのアクセスをせず、受験案内に記載のURLからアクセスしてください。
- ※ ログイン画面表示後、受験完了するまで、Webブラウザ画面の再表示ボタン（F5キーも含む）を使用しないでください。また、Webブラウザのページ移動ボタンは使用せず、表示されたページ内のボタンを操作してください。

受験の直前に再度利用環境チェックツールで設定を確認してください。
利用環境チェックの方法は、申込時に行っていたいただいたものと同様です。
チェック方法は「[利用環境チェックツールについて](#)」を参考にしてください。
チェック完了後、画面下の「ログインへ」でログイン画面に戻ってください。



すべてのチェックがついていることを確認

チェックが終了したら「ログインへ」でログイン画面に戻る

ロゲイン ～ 受験

受験直前の利用環境チェックが完了したらログイン画面に「ログインID」「パスワード」を入力してログインしてください。



ログイン利用期間外、または、
ID・パスワードが間違っています。

以下の場合にこのエラーとなります。
・ IDまたはパスワードが間違えている
・ ログイン可能期間外
・ 受験が完了している

認証エラー

「認証エラー」が出た場合には、一旦ブラウザを閉じて再度受験案内のURLからログイン画面を開き直してください。

- ※ ログインページはブックマークやショートカットからアクセスをせず、受験案内に記載のURLからアクセスしてください。
- ※ ログイン画面表示後、受験完了するまで、Webブラウザ画面の再表示ボタン（F5キーも含む）を使用しないでください。また、Webブラウザのページ移動ボタンは使用せず、表示されたページ内のボタンを操作してください。

利用規約同意



RemoteTesting

stg2j-testing.jp

検定 次郎 (T00190-00241466)

環境設定 規約同意 受験開始

カメラ設定のチェック ✓

マイク設定のチェック ✓

利用規約(最後までお読みになり「利用規約に同意します」にチェックしてください)

器提供意思表示欄など)を含む部分は、テープ等であらかじめマスクしておいてください。

- サングラス、マスク等は、本人確認や受験状況の確認に支障が出ますので、本人確認の際、ならびに、受験中は外してください。
- 受験画面を撮影または録画する機器（ペット監視用のカメラ等も含む）が無いことを確認してください。ある場合には、受験画面が映らないようにカバーをしてください。
- 受験する場所には、ラベルがなく、倒してもこぼれない容器に入った飲み物のみ持ち込み可能です。
- 受験中に食べ物を摂取することはできません。健康上の理由により、食べ物、薬品等を受験中にとる必要がある場合は、あらかじめ試験実施団体に連絡して許可を得てください。

試験監督からの指示について

- 受験システム、または、試験監督からの指示は、画面上に表示されます。
- その他、試験監督から画面上に指示があった場合は、その指示に従っていただく必要があります。

以下のチェックボックスにチェックして「次へ」を押すと、Webカメラの映像と音声の送信を開始します。

利用規約に同意します

次へ

チェック

ここを一番下までスクロール

規約を一番下までスクロールして確認後、利用規約にチェックして「次へ」を押します。

画面の指示に従って本人画像と身分証明書の画像を撮影し、確認完了となったら「次へ」を押して受験に進んでください。身分証の撮影／認証は場合によって複数回行われますが、所定の回数以内に確認ができない場合は、後日主催者が撮影画像を確認して、追加の確認用書類等の送付をお願いする場合があります。

撮影時、マスクは外してください。
身分証明書撮影時には次ページに記載の内容に注意してください。

身分証明書撮影時には以下の点に注意して撮影してください。

- ぼやけないようピントが合う範囲で、できるだけ大きく映るように撮影してください。
氏名が読めるように、フォーカスを調整してください。（フォーカス機能が無いWebカメラの場合は、身分証明書をカメラに近づけたり遠ざけたりして、文字が最も読みやすい位置を探してください。）
- 適度な明るさのもとで撮影してください。ライトの反射や写真が白み掛かることにより見えづらい場合や極端に部屋が暗く不鮮明ですと本人確認できない場合がございます。
- 画像内にご本人様の顔が映りこまないように撮影してください。
- 身分証明書の写真に傷や汚れがありますと、本人確認できない場合があります。なるべく鮮明な写真が表示された身分証明書を利用してください。
- プライバシーに関して気になる方は身分証明書に記載された、本人確認に必要な情報（顔写真、氏名、生年月日）以外のプライバシー情報（住所、マイナンバーカードの臓器提供意思表示欄など）を含む部分は、テープ等であらかじめマスキングすることをお勧めします。



◎



×

顔が映り込んでいる



×

ライトが反射している

表示された注意事項の内容を確認し、『上記注意事項に同意します』にチェックを入れて『試験システムへログイン』を選択します。

画面上の注意事項は、汎用的な内容になっていますので、別途提供される主催者からの案内に記載の注意事項、試験毎の受験要項等を必ず参照してください。また、試験開始前の画面にも注意事項が記載されますので、ご確認ください。



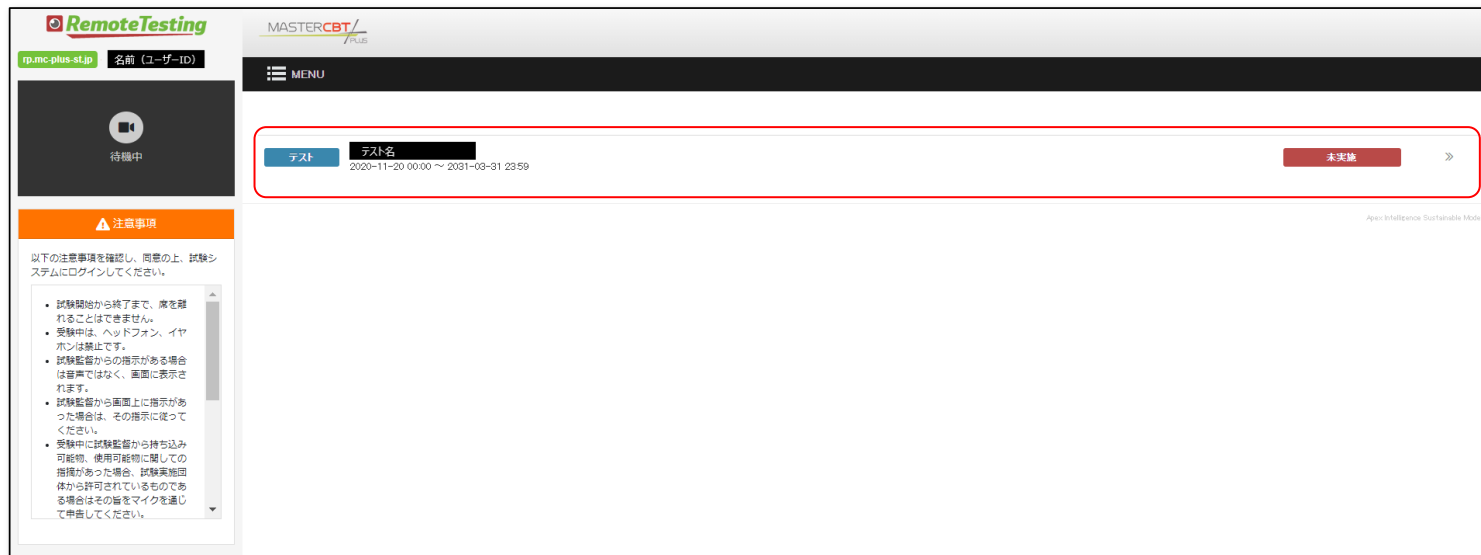
「試験システムへログイン」へ押しても先に進めない場合

⇒ブラウザのウィンドウを一旦すべて閉じてから、ログイン画面から再度ログインし、本人画像、身分証画像の撮影を再度やり直してください。

以下のような動作が不正とみなされる可能性がありますので、受験中はこのような動作は行わないようにしてください。

- + 頻繁に試験画面の外に顔や視線を向ける行為
- + 許可されたもの以外の持ち込み、メモ用紙の使用
- + 他の人がカメラに映る
- + 受験者の入れ替わり
- + 離席をした場合
- + 音声が発せられた場合
- + 別のアプリケーションを使用したり試験画面以外の画面を開いた場合
- + 記述式の設問の解答など必要な場合以外でキーボードを使用する行為
- + 受験者以外から解答内容についていかなる形でも補助を受けること
- + 問題内容をメモ、撮影などして持ち出す行為

試験システムのマイページにて受験対象の試験を選択します。



試験開始時刻前の場合、「実施する」ボタンがグレー表示となり押せませんので、試験開始時刻までこのページで待機してください。
開始時刻になると「実施する」ボタンがグレーから青に変わりクリックできるようになります。



The screenshot shows the RemoteTesting interface. On the left, there is a video call window labeled '待機中' (Waiting) and a '注意事項' (Notice) section with a list of instructions. The main content area displays a table with the following details:

コンテンツ名	...
コンテンツ種別	テスト
実施状況	未実施
実施可能回数	...
出題数	5問
制限時間	30分
中断	不可

Below the table, there is a '注意事項 (必ずお読みください)' (Notice) section with a '実施する' (Execute) button that is currently disabled (gray). A checkbox labeled '開始前に操作説明を表示する' (Show operation instructions before starting) is checked. At the bottom, a pink box contains the text: '2023年...より実施可能です。時間になるとボタンがクリックできるようになりますのでお待ちください。' (Implementation is possible from 2023... Please wait until the time comes when the button will be clickable.)

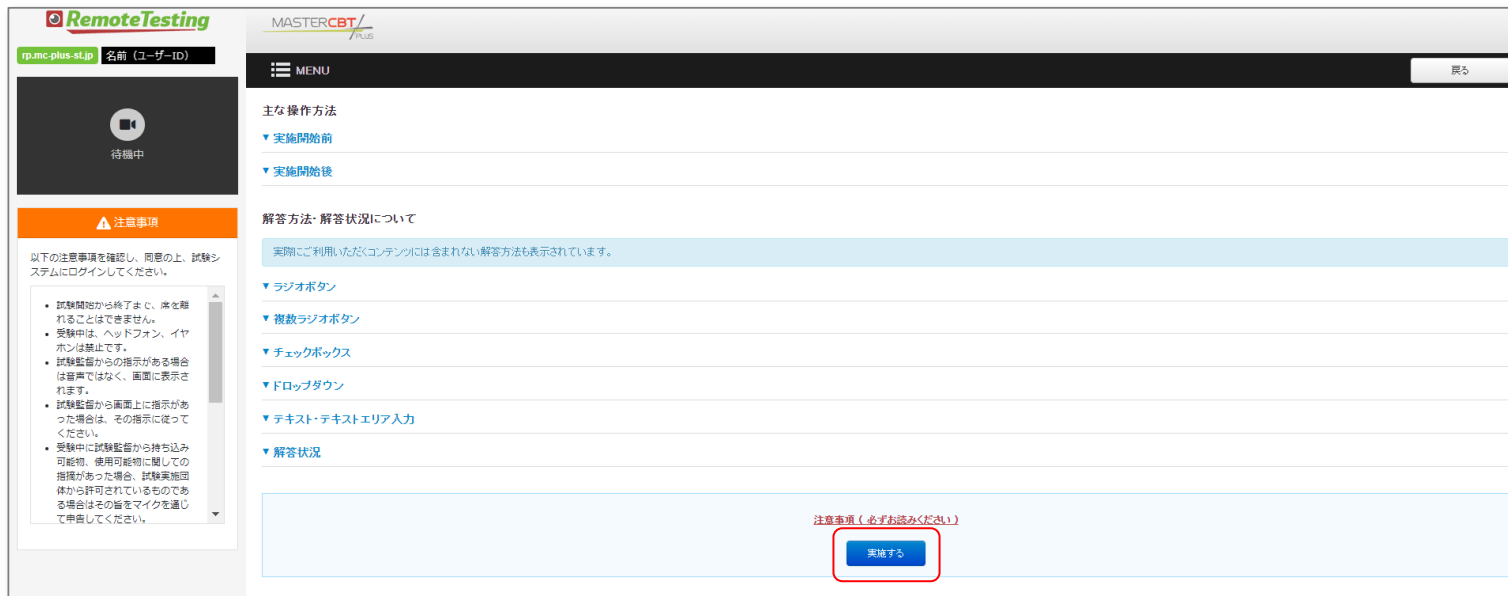
試験名など間違いがないことを確認して『実施する』を選択してください。

The screenshot shows the 'Remote Testing' interface. On the left, there is a sidebar with a '待機中' (Waiting) status and a '注意事項' (Notice) section. The main content area displays a table with the following data:

コンテンツ名	テスト名
コンテンツ種別	テスト
実施状況	未実施
実施期間	2020-11-20 00:00 ~ 2031-03-31 23:59
実施可能回数	回数制限無し
出題数	10問
制限時間	10分
中断	不可

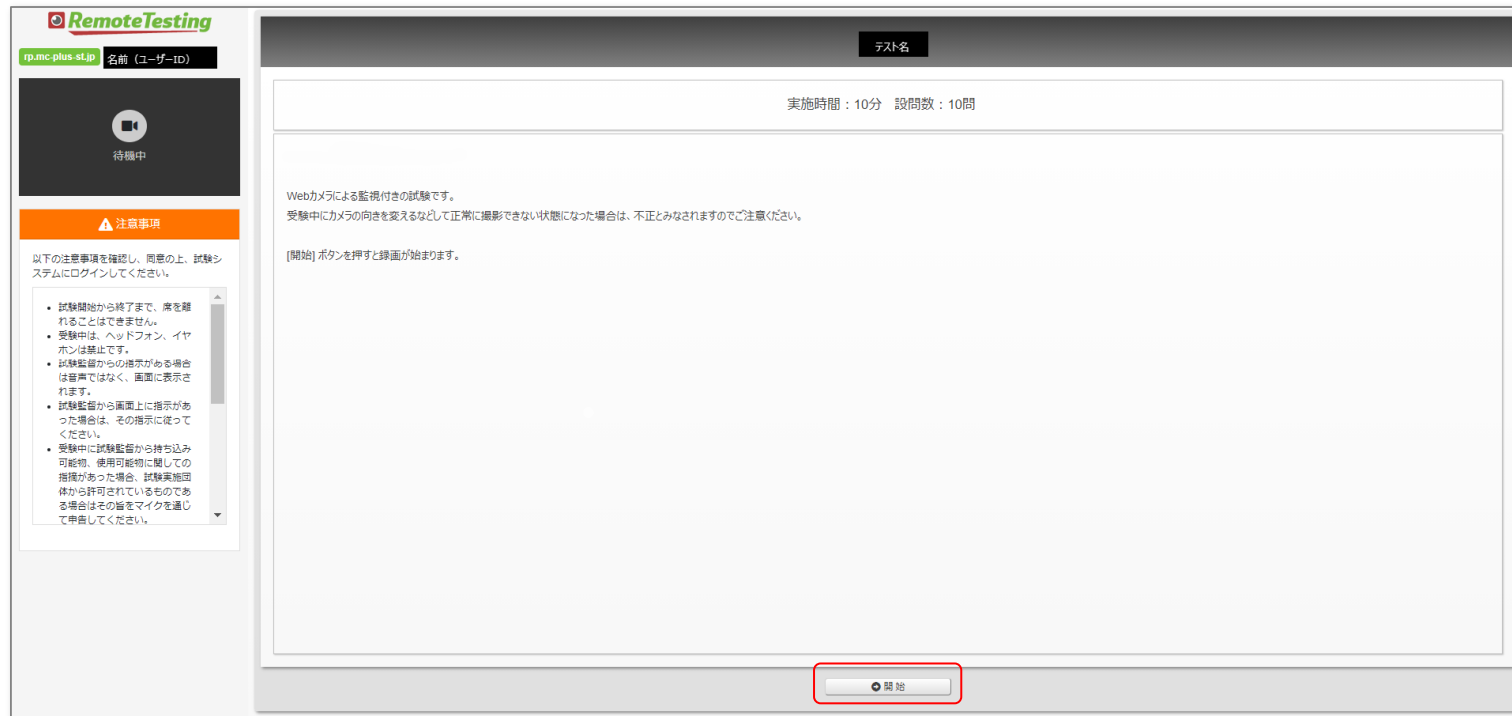
Below the table, there is a blue box containing a red-bordered button labeled '実施する' (Execute) and a checkbox labeled '開始前に権利説明を表示する' (Show terms of use before starting), which is currently checked. A red circle highlights the '実施する' button, with the text '注意事項（必ずお読みください。）」 (Notice (Please read carefully.)) above it.

操作方法を確認後、『実施する』を選択してください。



The screenshot displays the 'RemoteTesting' interface. On the left, there is a sidebar with a 'MENU' button and a '戻る' button. The main content area is titled '主な操作方法' and lists several categories: '▼ 実施開始前', '▼ 実施開始後', '▼ 解答方法・解答状況について', '▼ ラジオボタン', '▼ 複数ラジオボタン', '▼ チェックボックス', '▼ ドロップダウン', '▼ テキスト・テキストエリア入力', and '▼ 解答状況'. A blue box highlights the text '実際にご利用いただくコンテンツには含まれない解答方法も表示されています。'. At the bottom, a red box highlights the '実施する' button, which is part of a '注意事項 (必ずお読みください)' section.

試験開始前の注意事項を確認し、準備ができれば『開始』ボタンを押してください。



受験中は画面左側に録画中の映像が表示されます。
胸から上の顔全体がカメラに収まるようにカメラの角度にはご注意ください。
画面右上に残り時間が表示されます。

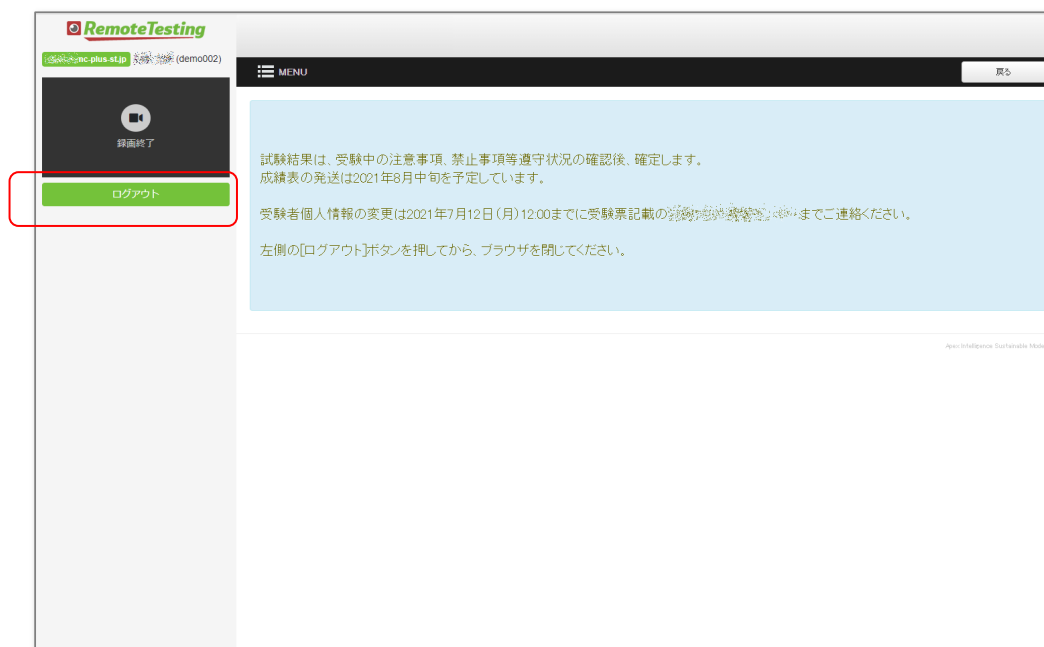


右下の『終了』を選択すると試験終了確認ダイアログが表示されます。
また時間切れになると時間切れのダイアログが表示されるので『終了』を選択してください。

時間切れの場合、以下のダイアログが表示されるので、「終了」をクリック

解答のアップロードには10分ほど時間がかかる場合があります。
10分以上経過しても“アップロード中”が表示されたままの場合は
受験ガイド「[トラブル対応③試験終了時のトラブル](#)」をご参照ください

試験が終了すると、録画が自動停止しますので、ログアウトボタンを押してから画面を閉じてください。
試験結果は、後日主催者が録画映像をAIが解析した結果を確認した後、行われます。
結果発表は即時閲覧いただけますが、後ほどメールにて合格の通知メールをお送りいたします。



トラブル対応方法

トラブル対応① 受験中のカメラ映像が表示されない場合

目次へ

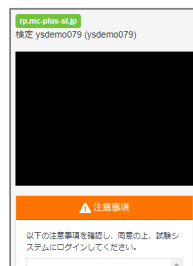


受験中は画面左側に録画中の映像が表示されます。

試験が開始して15秒以上経過しているにもかかわらず、映像が表示されず「待機中」のままの表示となる場合、または、映像が真っ黒の状態になる場合には、ブラウザの「×」ボタンで強制的に画面を閉じて、カメラの接続を確認した後、再度ログインして本人画像撮影から試験を再開してください。（再開方法は次ページを参照してください）



「待機中」表示



映像が真っ黒



トラブル時のみ
×ボタンで
強制終了

受験中のカメラトラブル、
受験画面のフリーズなどの
トラブル時以外は「×」ボ
タンで閉じないでください。

受験中のトラブル
の場合には「終了」ボ
タンは押さ
ない

トラブル対応②-1 トラブルにより試験画面を閉じた後の再開方法(1/2)

目次へ



カメラやPCのトラブル等により試験画面を閉じた後、以下の手順で試験を再開してください。
 ※同じPC、同じブラウザからアクセスする必要があります。



ログイン画面から再度ログイン
 ※ログイン可能期間を過ぎてしまった場合は、お問い合わせしてください。

本人写真、身分証写真の撮影を再度行います。



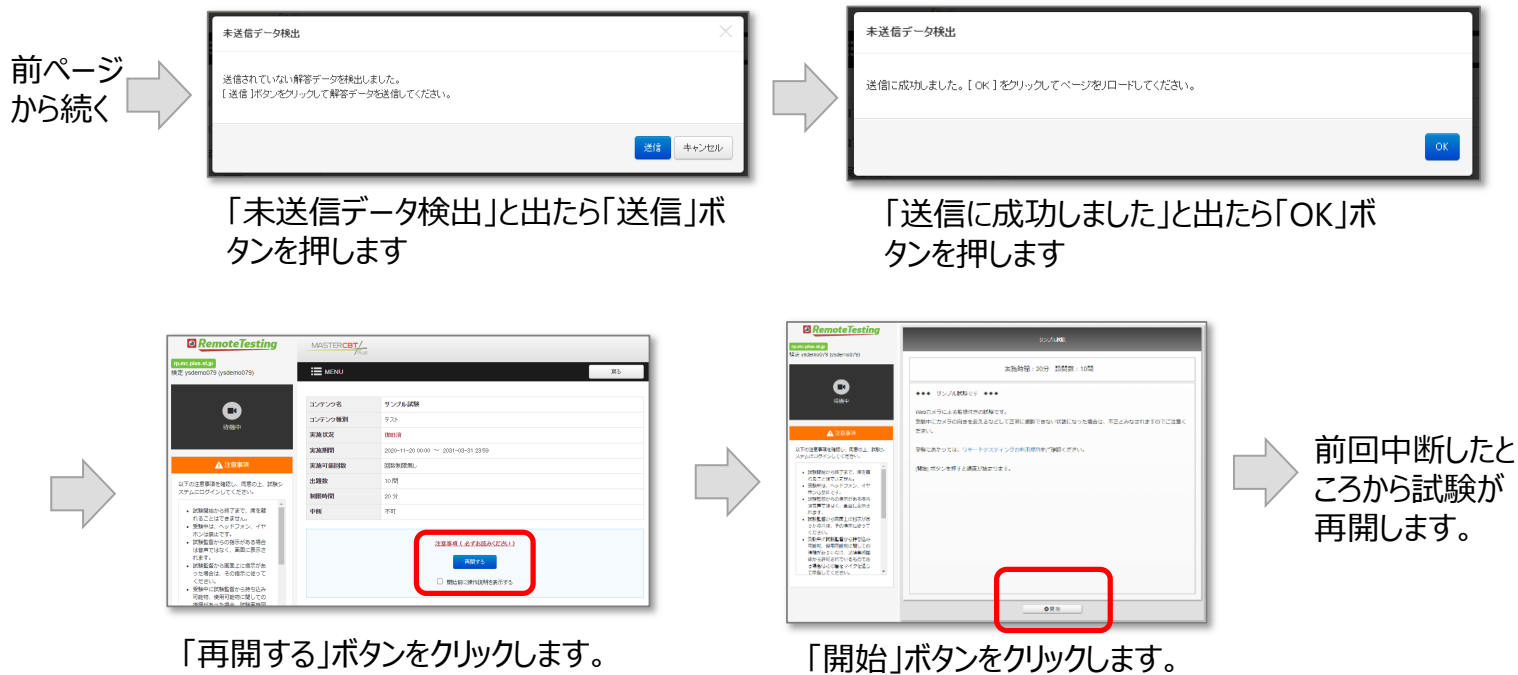
「実施中」となっている部分をクリックします。

「実施する」ボタンをクリックします。

次ページに続く

カメラトラブル等により試験画面を閉じた後、以下の手順で試験を再開してください。

※同じPC、同じブラウザからアクセスする必要があります。



※ 「再開する」ボタンが表示されず、実施状況が「採点待ち」の場合は正常に結果が送信できていますので対処不要です。

以下の画面のようにアップロード中の画面が続く場合は、以下の手順で対処してください。

- ①ネットワーク接続が正常であることを確認し、異常がある場合は再接続してください。
- ②ネットワークの状態を確認後、10分以上経過してもメッセージが表示されたままの状態の場合には、そのままブラウザを閉じてください。

その後、お問い合わせ窓口までご連絡ください。試験が正常に終了しているか確認させていただきます。

